

はじめに

昨年は、岩手県大船渡市や愛媛県今治市での大規模林野火災をはじめ、8月、9月には九州・北陸・東海地方を襲った豪雨災害、そして12月には青森県で震度6強の地震が発生し、津波警報が発令され、自然災害は全国各地では頻発し、甚大な被害をもたらしています。

これらの災害の発生状況を見ると、いつどこで大規模災害が発生してもおかしくない状況となっており、大阪でも南海トラフ巨大地震、上町断層地震などの発生が危惧される中、市民の生命、身体及び財産を守る消防の役割は益々増大しています。

これらの災害には、防災を担う行政関係機関とはもとより、地域の皆さまとともに、災害に対する備えをし、地域防災力を高めることにより、市民の安全・安心を確保できるものと確信しています。

消防局管内では、昨年の救急出場件数は70,247件、過去最多となった前年に比べて1,189件減少しました。消防局では、引き続き救急需要に対し、救急搬送体制の充実強化を図るとともに、「救急車の適正利用の推進」、「予防救急の推進」、「まちかど救急ステーション事業」に積極的に取り組み、救命率の向上をめざしてまいります。

また、昨年の火災の発生件数は213件（うち住宅火災は80件）、前年に比べて1件増加しました（住宅火災は8件減少）。火災による死者は7人で前年比4人の減少となりましたが、令和8年2月1日現在、既に昨年と同数の7人の死者が発生し、例年に比べ大幅に増加しています。特に住宅火災が多く発生し、高齢の方が被害に遭われるケースが多くなっています。ご家族やご近所の方で声掛けするなど、火災予防にご協力をお願いいたします。

北消防署では、今後も自主防災組織と共に区民の皆さまの防災意識の高揚に努め、火災の発生抑止に努め、「火災による死者ゼロ」をめざします。

区民の皆様が安心して暮らせる安全な地域づくりと区民の方々に信頼される北消防署となるために各種事業を推進し、我々は今後もあらゆることに挑戦し続ける所存ですので、引き続きご支援ご協力をお願いいたします。

令和8年2月
堺市北消防署長